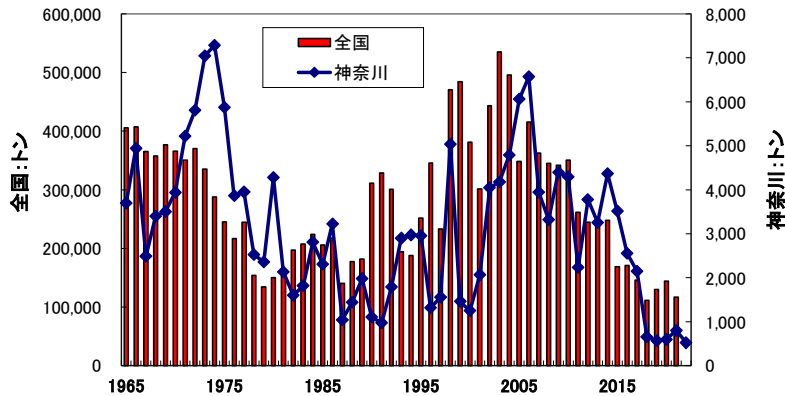


カタクチイワシ

令和4年12月

資源の動向 「低位・減少」



カタクチイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

カタクチイワシ太平洋系群の資源量は近年減少している。本県の漁獲量もこれに同調し、2006年をピークに大きく減少している。本県資源の動向は「低位・減少」と判断される。

対象漁業

- 定置網漁業
- まき網漁業



生物学的特性

- 分布: 日本列島近海
- 移動: 九州沖から千島列島周辺まで広く分布するが、資源量減少に伴い、沖合の分布域は縮小傾向にある。
- 成長: 2歳で体長13cm前後
- 産卵期: 冬季を除くほぼ周年産卵するが、本県沿岸では5～6月が盛期

